

お客様と“感動”を共有できるファスニングシステム構築へ

ファスニング



「あと施工アンカー」をはじめとした建設資材の開発・製造・販売・施工・検査から「安全・安心・環境」でお客様と社会インフラに貢献できるファスニングシステムをご提供しています。



エンジニアリング

独自のリニューアル工法や現場に応じた柔軟な対応を展開

各種耐震補強工事や構造物補修工事、維持保全工事などの現場管理を通じて、道路・鉄道関係のインフラを整備し、地域社会の安全・安心を提供しています。また、現場で得られたアイデアと独自のファスニング技術を融合し、製品・工法開発を推進しています。



独自開発のマテリアルやセンサー技術を提供

機能材



歩道橋補修システムを代表に、補修・防錆・防食・防水など、さまざまな目的で利用できる紫外線硬化型FRPシート「e-シート」や、トラック・バス・タクシーなど、さまざまな車両を操作される方々の安全・安心を守る業務用呼気アルコール検知器など、幅広い業界に対して製品・サービスをご提供しています。



▲ e-シート

▲ 呼気アルコール検知器

会社概要

商号	サンコーテクノ株式会社		
設立	1964年5月15日		
資本金	768百万円		
代表者	代表取締役社長 洞下 英人（ほらげひでと）		
社員数	353名（連結713名）（2025年3月31日現在）		
所在地	〒270-0163 千葉県流山市南流山三丁目10番地16 TEL：04-7157-3535 FAX：04-7178-6661		
URL	https://sanko-techno.co.jp/		
取引銀行	みずほ銀行 三井住友銀行 リソナ銀行 千葉銀行 常陽銀行 京葉銀行		
事業内容	建設資材（あと施工アンカー・ドリルビット・ファスナー等）、 複合材、各種測定器の企画開発・製造・販売・施工および輸出入		
役員	代表取締役社長	洞下 英人	
	常務取締役	洞下 正人	
	取締役	畠中 竜二	
	社外取締役（監査等委員）	岩城 龍夫	
	社外取締役（監査等委員）	佐藤 靖	
	社外取締役（監査等委員）	田村 茂雄	

グループ会社

サンコーテクノグループの一員になった年▼

SANKO FASTEM (THAILAND) LTD.	1988
日本向けのあと施工アンカー製品の製造および国内外への販売	
三幸商事顧問股份有限公司	1991
輸入商材の仲介業務および新商材の発掘	
株式会社サンオー	2002
あと施工アンカー等の組付け（製品化）	
株式会社スイコー	2003
電子プリント基板の回路設計・実装（マウント）など、一貫生産・販売	
株式会社IKK	2004
小型鉄筋カッターやベンダー製品を中心とした電動油圧工具の製造・販売	
アイエスエム・インタナショナル株式会社	2006
あと施工アンカー関連商品の輸入および国内外への販売	
株式会社イーオプティマイズ	2008
IT関連の開発・構築・システム販売等	
SANKO FASTEM (VIETNAM) LTD.	2011
あと施工アンカーなどのベトナム国内への販売	
浦和電研株式会社	2019
電子プリント基板の実装加工および電子機器の製造・販売	
成光産業株式会社	2019
プラスチックの成形加工・紙成形機および包装機の製造・輸入・販売	
日本メカニック株式会社	2021
精密ハイブシャフトの設計・加工および各種金属部品の加工	
株式会社WDS	2023
無線機器等IoTデバイス機器や、AIエッジ認証製品の開発・販売	
新光ナイロン株式会社	2023
土木用暗渠排水材等の合成樹脂立体網状構造体の製造・販売	
株式会社光洋	2023
キーユニット、プラスチック成形部品、PCB/FPC設計・製造	
アキヤ電気株式会社	2024
プリント基板の実装・制御装置の設計・製造	
日光精機株式会社	2024
精密シャフト・ピンの製造	



事業拠点



Corporate profile 2025

「安全・安心・環境・健康」で、
お客様と“感動”を共有できる
創造提案型企业へ

代表取締役社長 洞下英人



“人のお役に立つ”ことを我が喜びとする精神は、
創業以来、私たちサンコーテクノが守り続けてきた企業理念です。

「オールアンカー」を起点に、お客様の要望から生まれた多種多様な
ファスニング製品の開発には、この一貫した精神が常に刻み込まれておりました。

社名の由来であるサンコー（三幸）とは、
「社会（お客様）」-「会社」-「社員」の幸せを、テクノ（技術）を通して追求すること。

これからも「安全・安心・環境・健康」という視点から、
お客様と一体となって“感動”を共有できる創造提案型企业として、
社会のお役に立てるよう一層励んでまいります。
引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

経営基本方針

経営理念

奉仕は、真価の追求なり
啓発は、未来の追求なり
協調は、繁栄の追求なり

社是

創り、活かし、満たす
人のお役に立つために、
創造提案型企业をめざす

社訓

感性と実践力を磨き、
健康で豊かな環境づくりに貢献します

中期経営ビジョン

S.T.G Vision 2026

安全・安心・環境・健康をキーワードに、
事業拡大とニッチトップを実現します

サンコーテクノの歩み

草創期に「釘のように打ち込んでコンクリートにモノを固定する」という発想から生まれた
オールアンカーは、発売当初の製品コンセプトは変わらず、ただお客様の声に寄り添い、
進化を続けてきました。おかげさまで創業60年、多くのお客様と共に時を重ね、
お客様に生まれ、お客様に愛されるブランドになることができました。
本当にありがとうございます。
そして、この先もずっと、お客様と共に…

会社の歴史

商品の歴史

1964 東京都台東区 三幸商事株式会社を設立

1965 オールアンカー実用新案出願生産体制に入る

1966 千葉県流山市 三幸工業株式会社を設立

1967 オールアンカー全国販売開始

1968 大阪営業所を設置
名古屋営業所（現名古屋支店）を設置

1969 ルーフボルト販売開始

1972 技術研究所を開設

1974 オールドドリル販売開始
オールコアドリル販売開始

1975 札幌営業所を設置
仙台営業所を設置

1976 千葉工場を開設
福岡営業所（現福岡支店）を設置

1977 奈良工場を開設

1978 岡山営業所を設置

1979 岡山営業所を設置

1980 高松営業所を設置

1981 三幸商事顧問股份有限公司を設立

1982 西部物流センターを開設

1983 横浜営業所を設置

1984 ITハンガー販売開始

1986 鹿児島営業所を設置
広島営業所を設置

1987 金沢営業所を設置
関宿工場（現野田工場）を開設
配送センター（現中央物流センター）を開設
静岡営業所を設置

1988 SANKO FASTEM (THAILAND) LTD. を設立

1989 新潟営業所を設置

1990 高松営業所を設置

1991 三幸商事顧問股份有限公司を設立

1993 西部物流センターを開設

1994 アンカーハンマー販売開始

1995 テクノテスター販売開始

1997 サンパッチ・サンシート販売開始

1999 一面耐震補強工法（JR東日本共同特許工法）開発

2000 一面耐震補強工法（JR東日本共同特許工法）開発

2001 カスタマーテクノセンター（現ものづくりテクニカルセンター）を開設

2002 三幸商事と三幸工業が合併
社名を「サンコーテクノ株式会社」に変更

2003 ジャスダック証券取引所に株式を上場

2004 SANKO FASTEM (VIETNAM) LTD. を設立

2005 ストラタイト販売開始

2009 アンカー打込機販売開始

2010 カスタマーテクノセンター（現ものづくりテクニカルセンター）を開設

2011 SANKO FASTEM (VIETNAM) LTD. を設立

2015 東京証券取引所第二部（現スタンダード）市場変更

2016 南流山の地域図書館・児童センターのネーミングライツ取得「サンコーテクノプラザ」

2018 e-シートクイック販売開始

2019 呼吸アルコール検知器 ALC Face ST-2000 販売開始

2020 呼吸アルコール検知器 ALC Face ST-2000 販売開始

2021 マタルアンダーカットアンカー販売開始

2022 「ALCFace Mobile TR-3」販売開始

2023 遠隔点呼システム ALC Face Air 販売開始

2024 遠隔点呼システム ALC Face Air 販売開始

1964-2024



オリジナルキャラクター「テクのん」



▲カスタマーテクノセンター（現ものづくりテクニカルセンター）



▲サンコーテクノプラザ

2024

遠隔点呼システム ALC Face Air 販売開始



▲イージーアイアンカー-EZI



▲ALCFace ST-2000

認証・認定への取組み

健やかに働ける環境と、公正な企業姿勢を大切に、さまざまな取組を推進しています。

IOS9001

健康経営優良法人

えるぼし

サステナビリティ
事業活動および地域に密着した活動を通じて、人々が安心して暮らせる豊かな街づくりをめざし、SDGsの実現と持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

7 環境負荷の低減

13 気候変動に具体的な対策を

15 陸の豊かさも守ろう

12 つくる責任 つかう責任

14 海の豊かさも守ろう

15 陸の豊かさも守ろう

9 産業と技術革新の基盤をつくろう

11 持続可能な消費と生産

17 パートナリシップで目標を達成しよう

5 ジェンダー平等を促進しよう

8 働きがいも、働きやすい環境も

16 平和と公正をすべての人に